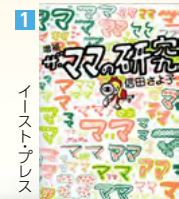


図書館

今月のおすすめ本

テーマ「おかあさん」



1 ザ・ママの研究

信田さよ子／著

ママをタイプ分けして、仲良く楽しく付き合うための傾向と対策がまとめられた本。

3 撮りたい! 飾りたい! 親子でありがとう

新宮文明／著

簡単にできるおりがみの本。カーネーションやハートを折って、お母さんにプレゼントしませんか。

2 おかあさんだいすきだよ

みやにし たつや／作・絵

「ありがとう」や「だいすき」がたくさん詰まった絵本です。読むと心が温かくなります。

4 料理嫌いだった私が「365日×15年」毎日台所に立ち続けた理由

宮川順子／著

愛情のこもった料理の数々。子どものために頑張る母親には感謝しかありません。

SLOW DAY KIKUCHI vol.2

自然豊かな菊池で楽しむ、本と音楽とマーケットの一日。図書館からは出張図書館や読み聞かせを行います。



とき 5月23日(日)
午前8時～午後4時

ところ 菊池市ふるさと創生市民広場

中央図書館 ☎0968(25)1111
泗水図書館 ☎0968(25)1115
七城図書館 ☎0968(25)1580
旭志図書館 ☎0968(25)3332

休館日

月曜日

※七城・旭志は日も休館

公民館

公民館で学ぶ

公民館は市民の「学び」と「活動」を応援しています。新たなことにチャレンジしたいと思っている人は、近くの公民館へ気軽にお尋ねください。

主催講座を受講したい

1 広報きくち4月号と9月号の広報と一緒に配布しているチラシをチェック。2 希望の講座に申し込む。3 講座に参加する。※定員に満たない講座は随時受け付けています

自主サークルに入りたい

1 近くの公民館窓口尋ねる。2 サークルの代表者に電話をして内容を確認。3 サークル活動に参加する。

公民館を利用する

公民館にはさまざまな部屋があります。サークル活動や会議など、用途に合わせて利用してください。

借りの方法

1 予約ウェブサイト「菊池市公共施設予約システム」で部屋の空き状況を確認。2 利用したい日時点で仮予約をする(団体登録時にIDが発行されています)。3 仮予約した日を含めて7日以内に公民館の窓口で申請書の記入と利用料の支払いをする。4 当日、利用する。

※インターネットが利用できない場合は電話で申し込みできます(平日午前8時30分～午後5時)

※初めて利用する人や前回は利用したのが令和2年8月以前の人は、団体登録が必要です



↑予約はこちらから

公民館が目指すこと

公民館は「つどう・つなげる・つづける・つかう ～まちづくり交流の場～」をテーマに掲げて活動しています。

～4つの「つ」～

【つどう】誰もが気軽に立ち寄って集まることで、新たな発見を生む。

【つなげる】人と情報・学び・まちをつなげ、交流を生み出す。

【つづける】ふるさとと歴史や文化を次世代に伝え、菊池の未来を創造する。

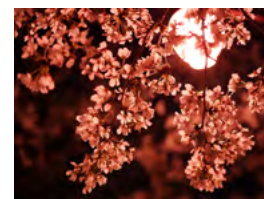
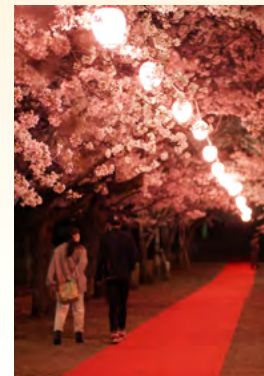
【つかう】学び、学んだことを活用し、地域課題の解決や地域づくりを進める。

中央公民館 ☎0968(25)1672
泗水公民館 ☎0968(25)2028
七城公民館 ☎0968(25)1580
旭志公民館 ☎0968(25)3332



キクロスホームページ

聖火リレー開催のため、生涯学習センターは休館となります。ブックポストも利用できません。七城・旭志・泗水の図書館と公民館は通常通り開館します。



撮影：広報(3月下旬)

少々の風邪に気遣う怖さかな
少しづつ背伸びしているつくしんぼ
一叢の花に初蝶溶け込めり
初競りにかけられ仔牛高値つく
放映に我が名のありて春立ぬ

芹川 蓉子
藤本けい子
中尾ヨシコ
芹川のり子
水谷 ミネ

旭志文芸教室俳句の会 3月詠草

点々と海辺の山の花明り
沈丁花匂い残して散る夕べ
コロナ禍や佛旗を掲げ彼岸寺
火振り神事コロナ静もれ炎の輪
啓蟄や彼等も我も宇宙の子

坂崎ユキ子
青木ユリ子
藤本 邦治
寺本 和子
五丁 義昭

せせらぎ俳句会 3月例会

バス停は出湯の隣蝶の屋
大観峰野を焼く風を待つばかり
安らぎや手づくり雛の並ぶ町
里帰り母亡く姉亡くすみれ草
昨夜の雨一気に辛夷散らしをり

光本とよいち
岩木 敬治
加藤 妙子
田中 美智
宮本 雅子

万句の里俳句会 3月句会

背を伸ばせ空を仰げと春告げ鳥世は春だよと花々さやく
くもり空立春過ぎてなほ寒く花を活けつつ背筋を伸ばす
取り立てよ、友よりフキを戴きて夕餉に添えし春の一品
谷合の湯宿にけふる窓の外は若葉に映える山桜花
紅梅のチラホラ咲きて春を知るコロナ禍一年収束見えず

中川 愛子
堤 よしみ
田中 遥子
山城 雅子
岩根 博恵

溪流短歌会 4月詠草

霧の朝菜の花の道ファンタジー吾に添い来るこの地に生きて
狭庭辺のふくらむ木の芽つまみ食むピリッと五感へ山椒萌え立つ
戴きし短歌の友らの心根の沁み来る花よ「エビデンドラム」
さりげなく話す言葉は「春ですな」買い物帰りのタクシーの中
島々を望むデッキに夫と居て天に連なる海を眺むる

緒方 悦子
梶原美智代
宮本 淑子
山城 雅子
岩本サヨ子

「里」短歌会 3月詠草

鞍岳の峯より彼岸に日は出づる拝まむ期待予報は曇天
つばくらめ海越え山越え春連れて古巣の納屋によくぞ戻り来
庭先のみ墓に供えし花々を盗み逃けたる昨夜なる風は
ブルーベリーの実を守らむと網覆う鳥の分け前少し残して
一樹なる名こそ忘れぬ吉野つつじ弥生の庭にピンクが咲き映ゆ

佐々 重弘
嶋田 晴美
緒方 寛子
渡辺 光夫
緒方 正俊

七城短歌会 3月詠草

菊池短歌会 4月詠草

安藤 則子
川口すみ子
小堀 久男
怒留湯健蓉
中川 愛子

入会希望など詳しくは、それぞれの句会や歌会にお尋ねください。

万句の里俳句会
せせらぎ俳句会
旭志文芸教室俳句の会

井芹 ☎090(1342)2151
藤本 ☎0968(38)4087
中尾 ☎0968(37)2578

七城短歌会 佐々 ☎0968(24)3761
「里」短歌会 溪流短歌会 木原 ☎090(5284)2418
菊池短歌会 安藤 ☎0968(25)4285